

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 17 年 11 月 4 日 (2005.11.4)

【公開番号】特開 2001-226406 (P2001-226406A)

【公開日】平成 13 年 8 月 21 日 (2001.8.21)

【出願番号】特願 2000-40893 (P2000-40893)

【国際特許分類第 7 版】

C 0 8 B 37/00

// B 0 9 B 3/00

C 1 2 P 19/14

【F I】

C 0 8 B 37/00 G

B 0 9 B 3/00 Z A B

B 0 9 B 3/00 3 0 4 Z

C 1 2 P 19/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 9 月 20 日 (2005.9.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 グルコースと脂肪族ジカルボン酸とのエステルを主鎖に含む高分子化合物であって、該グルコースはその第 1 位及び第 6 位において該脂肪族ジカルボン酸とエステル結合を形成し、また該グルコースの第 2 位、第 3 位および第 4 位の水酸基のうちの少なくとも 1 つはアセチル化されていることを特徴とする高分子化合物。

【請求項 2】 該グルコースの第 2 位、第 3 位および第 4 位の水酸基の 1 つまたは 2 つがアセチル化されている請求項 1 に記載の高分子化合物。

【請求項 3】 該脂肪族ジカルボン酸がアジピン酸またはセバシン酸である請求項 1 に記載の高分子化合物。

【請求項 4】 主鎖が、更にオリゴ糖と脂肪族ジカルボン酸とのエステルを含む請求項 1 乃至 3 のいずれかの項に記載の高分子化合物。

【請求項 5】 該オリゴ糖がグルコースの 2 ～ 6 量体の部分アセチル化体である請求項 4 に記載の高分子化合物。

【請求項 6】 グルコースと脂肪族ジカルボン酸とのエステルを主鎖に含む高分子化合物の製造方法であって、

(i) グルコースの第 1 位および第 6 位の水酸基を脂肪族ジカルボン酸でエステル化せしめ、グルコースと脂肪族ジカルボン酸とのエステルを含む高分子鎖を形成する工程；および

(i i) 該グルコースの第 2 位、第 3 位及び第 4 位の少なくとも 1 箇所の水酸基をアセチル化せしめる工程、

とを有することを特徴とする高分子化合物の製造方法。

【請求項 7】 該工程 (i) および該工程 (i i) とを同一の反応容器内で行なう請求項 6 に記載の高分子化合物の製造方法。

【請求項 8】 グルコースと脂肪族ジカルボン酸とのエステルを主鎖に含み、該グルコースはその第 1 位及び第 6 位において該脂肪族ジカルボン酸とエステル結合を形成し、また該グルコースの第 2 位、第 3 位および第 4 位の水酸基のうちの少なくとも 1 つはアセ

チル化されている高分子化合物を含み、加熱によつて所定の形状に成形されていることを特徴とする成形体。

【請求項 9】 グルコースと脂肪族ジカルボン酸とのエステルを主鎖に含み、該グルコースはその第 1 位及び第 6 位において該脂肪族ジカルボン酸とエステル結合を形成し、また該グルコースの第 2 位、第 3 位および第 4 位の水酸基のうちの少なくとも 1 つはアセチル化されている高分子化合物を含み、加圧によつて所定の形状に成形されていることを特徴とする成形体。

【請求項 10】 古紙の再資源化方法であつて、

(i) 古紙の分解糖化を行なつてグルコースを得る工程 ; および

(i i) 該グルコースと脂肪族ジカルボン酸とを反応せしめて、グルコースと脂肪族ジカルボン酸とのエステルを主鎖に含み、該グルコースはその第 1 位及び第 6 位において該脂肪族ジカルボン酸とエステル結合を形成し、また該グルコースの第 2 位、第 3 位および第 4 位の水酸基のうちの少なくとも 1 つはアセチル化されている高分子化合物を得る工程、を有することを特徴とする古紙の再資源化方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

該グルコースの第 2 位、第 3 位および第 4 位の水酸基の 1 つまたは 2 つがアセチル化されているのが好ましい。

該脂肪族ジカルボン酸がアジピン酸またはセバシン酸であるのが好ましい。

主鎖が、更にオリゴ糖と脂肪族ジカルボン酸とのエステルを含むものが好ましい。

該オリゴ糖がグルコースの 2 ～ 6 量体の部分アセチル化体であるものが好ましい。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】